

ごあいさつ



FDKグループは、かけがえのない地球を次世代に伝えていくために「FDKグループは自然を愛します かぎりある地球のために」をスローガンとして掲げ、事業の発展と環境保全の両立を図ったサステナブル(持続可能)な社会の実現を目指しています。

昨年発表した中期経営計画や本年策定した第四期環境行動計画では、当社グループの事業活動が社会へ貢献するとともに、コンプライアンス(法令遵守)の徹底、グリーン製品の開発、グリーン調達の推進、地域社会への協力など幅広い内容をまとめ、これからの私たちの進むべき道を明確にいたしました。これらの活動を通じて当社グループは地球市民の一員としての役割を果たしていきたいと考えています。

また私たちは、持続可能な社会の基盤であるこの地球が急速に環境悪化に向かっている状況を大きな問題として捉えています。特に地球温暖化問題は、待ったなしの状況と認識しています。私たちはこれらを踏まえ、さらなる地球温暖化防止に貢献すべく、省エネルギー・3R(リデュース、リユース、リサイクル)をめざした環境配慮製品の開発、生産工程での省エネルギー化などを推進する一方、従業員一人ひとりも家庭人として省エネ生活の実践に努めています。さらに、環境悪化による異常気象に備え、災害時にはグループ社員の安全確保や地域社会への協力を行う体制を構築し、予防と対処の両面から取り組みを進めています。

本報告書は、当社グループの社会性に加え、環境面では昨年度までの第三期環境行動計画の結果と今年度からスタートした第四期環境行動計画の内容を盛り込み、これまでの工場中心の環境負荷低減から、本社・営業拠点を含めたサステナブル経営への枠組みの拡大や、エコプロダクツを中心とした製品開発への取り組みなどを紹介しています。

本報告書により、当社グループがどのように考え、どのような活動を展開しているかを、一人でも多くの方々にご理解いただけることを願っております。皆様からのご意見、ご要望を賜わり、今後の経営に反映させてまいりたいと存じます。

FDK 株式会社
代表取締役社長

杉本俊春